

学校教育目標

- 基礎・基本を大切にし、ねばり強く学び続ける態度を育てます。【知】
- 社会の基本的なルールやマナーを身につけ、自立する力を育てます。【徳】
- 心と体を健やかに、はぐくみます。【体】
- 互いのよさを認め合い、共に生きていこうとする態度や力を育てます。【公】
- 人とのかかわりを豊かにし、社会への視野を広げる態度を育てます。【関】



〈ホームページアドレス〉

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/ihs/kamishirane/>



「上白根中学校最後の年を振り返って」

校長 室伏 健治

学校にある花壇やプランターには子どもたちが一生懸命植栽した沢山の花々が、とてもきれいに咲いています。桜のつぼみも大きく膨らみもうすぐ開花しそうです。

3月8日（水）、第52回卒業証書授与式、本校最後の卒業式を3年ぶりに在校生と保護者の皆様、来賓の皆様の参列を得て挙行了しました。41名の卒業生は、しっかりと視線を上げ、胸を張り、堂々と卒業証書を受け取りました。また、在校生から卒業生に式歌「大切なもの」を心込めて送り、卒業生は「旅立ちの日に」を3年間の思いを胸に立派に歌い上げました。ご参列の皆様にその成長と感謝の意を表現し届けることができましたと思います。

さて、今年度は本校最後の1年でした。感染症の影響に戸惑う中、職員の「子どもたちのために」「上白根中学校のこれまでの取組を大切に」との強い思いから、従前の取組を工夫しながら実施する方針を立て体育祭、鎌倉自主見学、自然教室、修学旅行、ラジオ体操、来夢祭など全ての行事を実施しました。どの行事も子どもたちが主体的に作り上げ、取組を通して確かな成長を見せてくれました。改めて学校行事が「生きる力の育成」という大切な役割を担う重要な活動であることを実感した1年でした。

また、統合の準備を進めた1年でもありました。どの活動も「最後の」が付き、子どもたちも意識せざるを得ない状況で、やはり閉校の寂しさや統合への不安を感じていたはずでした。その心配を軽減し、自信と希望をもってスタートできるように職員で丁寧に取り組を進め、子どもたちは1年を通して主体性をもって意欲的に活動していたと思います。そして閉校記念行事として、学校の証を残そうとPTA、教育委員会、事業者、関係機関等のご支援をいただいたデザインマンホールの設置や全校生徒で過ごした1年間の記念としての全校遠足、記念誌・記念品の作製など、良き思い出を胸に閉校を迎えるための活動も行うことができました。

このひかりが丘の町とともに誕生した上白根中学校は、まさに地域とともに生まれ、育ちました。横浜市で最も小さい学校ではありますが、保護者、地域、ボランティアなど多くの皆様に、この上ないご支援とご協力をいただいた、とても幸せな学校でした。そして、皆様に愛され、惜しまれる学校であることに誇りを感じています。これは、本校を卒業された多くの皆さんと保護者の皆様、地域の皆様、そして、創立以来、本校教育活動に携わってこられた教職員の方々のご尽力の賜物です。本校を支え育てていただいた、たくさんの皆様に厚く御礼申し上げます。

令和5年4月、上白根北中学校として新たな出発を迎えます。新しい学校教育目標「認め合い 支え合い 学び合い 高め合う」の実現と子どもたちの確かな成長を目指して進んでまいります。これからも保護者、地域の皆様には、新校の教育活動にご理解とご協力をいただければ幸いです。どうぞよろしく願いいたします。52年間本当にありがとうございました。



第 52 回 卒業証書授与式

第 52 回「卒業証書授与式」が 3 月 8 日（水）に行われ、41 名の卒業生が上白根中学校を巣立っていきました。生徒会長、琴寄優博さんの「門出の言葉」は、三年間の思い出と心情的な変化が語られ、式歌「旅立ちの日に」とともに心に残る内容でした。

卒業生には校長先生から一人ひとりに証書が授与され、上白根中学校最後の「卒業証書授与式」として、思い出に残るすばらしい式となりました。

これから卒業生は、それぞれの道に向かって新しい第一歩を踏み出します。保護者の皆様、地域の皆様には、今後とも子どもたちを暖かく見守ってくださいますよう、お願い申し上げます。



閉校記念行事

デザインマンホール設置・厚木の杜環境リサーチセンター体験

横浜市立上白根中学校の閉校に伴い、学校があった足跡を地域に残すために P T A の協力のもとデザインマンホール設置をすることにしました。3 月 1 7 日（金）の午後に生徒会の本部役員 5 名が代表で設置に関わりました。そのために 2 月 1 7 日（金）には、同じく生徒会本部役員で設置の申請を旭土木へ届けに行きました。旭土木では、実際のデザインマンホールの絵柄のピンバッチを全校生徒分いただくなどのサプライズもありました。P T A や生徒の協力のもと設置されたデザインマンホールは、5 0 年ぐらいはそのまま設置されたままになると思いますので、通るたびに上白根中学校を思い出してもらえれば嬉しいです。（西門側の体育館横に設置されています）

デザインマンホールを設置するにあたり、下水道のことを知っておくことも必要であるとの思いから、当初は出張授業で学習する予定でしたが、一般財団法人環境清生財団のはからいで、バス 3 台を無料にしていただき、「厚木の杜環境リサーチセンター」へ午後半日の見学・体験をしてきました。

「パワーポイントを利用しての下水道の学習」「下水道管内の体験」「透明排水管での清掃体験」「スーパーボールすくい体験で下水道に流してはいけないものを実感する」など、1 6 グループに分かれローテーションで見学・体験をしました。生徒の感想でも「下水道やマンホールの意味を初めて知った」

「普段、マンホールに入ることはないのですが、作業員になったみたいで、とてもワクワクした」など、有意義な活動になりました。



令和4年度 学校評価まとめ

学校評価について、授業参観、各行事や年末の学校評価等で、保護者の方々や学校関係者の方々から励ましや温かいお褒めの言葉を含め、今年もいろいろなご意見やご要望等をいただきました。ほんの一部ですが掲載させていただきました。

- ・とても楽しそうな授業で、あきずに見られました。先生が親しみやすく面白い先生、よいなあと思いました。中学校の様子が少しわかって安心の気持ちです。
- ・授業内容が今後の生活に役立つことで、こういうことを学校で教えてもらうのかと感心した。子どもたちも自分でじっくり考えているように見えました。班で話し合ったり、誰かの発言の後など近くの子と話して少しざわついても、次の発言や先生の話が始まると、ピタッと話をやめて静かになるのは素晴らしいと思います。
- ・小学校の頃から英語は苦手意識があったので、中学校に入ってついていけなくなったりつまらなくなってしまうたらと、不安もあったのですが、周りの友達と楽しそうに授業を受けている姿に安心しました。苦手は苦手なのかもしれないけれど、楽しく英語を嫌いにならないで、これからも授業をしてほしいです。
- ・教室が狭く（体が大きくなったのでしょう）、ロイロノートを使っている時は、机も狭そうだった。落としたりして壊さないか心配です。このような授業形式は初めて見させていただきました。使いこなせば、すごく役に立つと思いました。先生がおっしゃっていたように、ルールを守ることが本当に大切だと思います。
- ・あいさつをする生徒さんが少なくてとても残念でした。
- ・暑い中ありがとうございます。屋外体育ですが熱中症に配慮し、水分補給、顔色確認によく気を配られていました。又、少人数のため、毎度思いますが、先生が目がよく行き届いており、とても安心しております。先生が子どもたちを褒めながら教えることで、楽しさややる気をととてもよく引き出していると感じました。
- ・今はPCを使って、皆授業をしているのにびっくりした。
- ・分かりやすく工夫されているが、生徒の考え方や理解の程度の確認の方法にも工夫が必要なのかと感じました。
- ・先生が授業を皆が楽しく分かるように工夫して授業してくれていました。
- ・人数が少ないながらも工夫がみられており、みんな一生懸命競技をしていたので感動しました。
- ・先生達のチームワークがよくとれて頑張っている感じがします。ダンスの取り組みはすばらしかったです。
- ・進行面で種目と種目の時間がかかりすぎ、もう少しスムーズに進行すると良いと思う。
- ・部活対抗リレー、何部が走っているのかわからなかった。（走っている途中）
- ・コロナもあり、初めての来夢祭を見れて親も良かったです。ダンスや映像も良くできていてさすが中学生と思いました。マスクをつけたままが残念ですが仕方ないですね。
- ・練習の成果が出ていて皆楽しそうにやっている姿、周りの子の姿が本当に見えて気持ち良く楽しかったです。
- ・「マスクで歌う。」のは苦しいでしょうに、皆さんよく声を出して良かったと思います。もっとたくさん聴きたかったです。ていねいな歌声が印象に残りました。
- ・午前のステージは色々なダンスや劇、朗読、英語スピーチ、映像など見れて楽しかったです。生徒達が一所懸命にやっている所や、応援している所がみんな参加しているようで、活気があってよかったです。合唱もハーモニーがきれいで聞いていて感動しました。
- ・すごく残念なのがマスクをつけたまま…歌う時ぐらい外してほしかった。マスクをなんどもなおす姿はあまりよくないし…。

他にも多くの感想や意見をいただき、教職員もすべて読ませていただきました。学校評価の結果を踏まえながら、上白根北中学校となってもこれらの意見を参考にさせていただきます。今後とも、より一層のご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。

閉校記念社会見学

上白根中学校はこの3月までをもって閉校となり、4月からは「上白根北中学校」となります。そこで全校生徒参加の行事として3月6日（月）東京ディズニーランドで社会見学を行いました。天候にも恵まれ、学年を超えてのふれあいや仲間との絆を深めた行事となりました。

令和4年度卒業生の進路状況

卒業生 41名

公立 30名	公立高校普通科 24名 新羽高校 新栄高校 霧が丘高校 白山高校 港北高校 岸根高校 希望ヶ丘高校 横浜平沼高校 横浜サイエンスフロンティア高校 横浜瀬谷高校 横浜緑園高校 横浜清陵高校 城郷高校
	公立高校専門学科 2名 商工高校総合ビジネス科 横浜商業高校商業科
	公立高校定時制 2名 希望ヶ丘高校 東京都立園芸高校
	公立高校通信制 1名 横浜修悠館高校
	特別支援学校 1名 二つ橋高等特別支援学校
私立 11名	私立普通科 5名 鶴見大学附属高校 横浜高校 駒澤大学高校 横浜隼人高校
	私立通信制 2名 星槎学園北斗校 秀英高校
	高等専修学校・専門学校 4名 野田鎌田学園横浜高等専修学校 生蘭高等専修学校 町田調理師専門学校高等課程

4月の行事予定

6日…開校式
7日…着任式、始業式、入学式
10日…離任式
18日…3年全国学力学習状況調査

21日…学校説明会、部活動保護者説明会
24～25日、28日…地域訪問
27日…市学力学習状況調査



学校ホームページ
QRコード